

令和3年度 第1回石岡市ふるさと再生会議 会議録

1 会議の名称

令和3年度 第1回石岡市ふるさと再生会議

2 開催日時

令和3年11月9日（火）午後1時30分～

3 開催場所

八郷総合支所 1階 101～103 会議室

4 出席者 16名

5 議事録（要旨）

（1）開会

（2）会長挨拶

（3）議事

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告について（資料1）

まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略の進捗状況について（資料2）

石岡市の人口動態の推移（資料3）

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告について（資料1）

○会長

議題1 地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

資料1 説明

○会長

ご意見、ご質問があればお願いします。

【つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト】

○委員（特に意見なし）

【水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト】

○委員意見

- ・恋瀬川サイクリングコースの整備が進んでいない。事業部門と連携を取り、整備を進めていただきたい。

→（事務局）恋瀬川サイクリングコースの利用者は一定数いるが、整備が行き届いておらず、そのことがサイクリストの間で話題になっていることは把握している。

つくば霞ヶ浦りんりんコースの行方市と土浦市のちょうど中間部分に、石岡市高浜の恋瀬川サイクリングロードがある。高浜にはJRの駅やレンタルサイクルの準備もあるので、ここを起点としてトレイン&ライドなど、気軽にコースにトライできるよう事業担当課や茨城県と調整をしていきたいと考えている。

- ・恋瀬川サイクリングコースは潜在的な需要が高いと思われるコースだが、整備が進まない原因は、財源の問題であろう。

資金の調達については、地方創生に係る国からの交付金が考えられるほか、トップセールスによってツール・ド・フランスを誘致したさいたま市同様に大きな大会を誘致すると、必然的にコースの整備が必要になるため、県の協力や各種交付金、特別交付税などの措置が受けられるかも知れない。また、クラウドファンディングなどの方法も考えられるだろう。

- ・高浜周辺では、多くのサイクリストが颯爽と走っている。しかし、交通量が多い場所でサイクリングコースが途切れている場所があり、危険がないか心配している。また、看板が整備されていないイメージがある。

- ・石岡市にはサイクリスト用の駐車場があまりないように思うが、市に問い合わせ等はないのか。また、それに対する対策は今後どのようにしていくのか。

→（事務局）来訪するサイクリストの増加とともに、八郷の辻地区の施設や朝日里山学校などへ駐車してしまうサイクリストが増えていることは市としても把握している。

石岡市りんりんタウン構想や石岡市自転車ネットワーク計画に基づく組織の中で、駐車場についてもサイクリング環境整備の課題として取り上げていきたいと考えている。例えば、サイクリストに向けて市役所発着の魅力的なサイクルコースを提案して市役所への駐車を促すなどしていきたい。

- ・駐車場問題は、いわゆる「観光公害」の一種であると考えられる。サイクリストの受け入れが進むにつれて問題が顕在化してくるケースと見受けられるが、都度の対応が必要であろう。

サイクリングはオールシーズンスポーツであるため、通年での対策が求められると思う。

【筑波山・霞ヶ浦広域エリア観光連携促進事業】

- ・制作された山車は、安全性や運搬性を優先した結果、本来の山車に比べてスケールが小さくなっている。これで石岡のおまつりの伝統や雰囲気を実感し伝えることができるか疑問を感じるが、よりよい

方策を考えて活用して行ってほしい。

- ・インバウンド観光について、「外国人観光客」という大括りにするのではなく、国別や地域別に来訪者の傾向を調べてターゲットを絞って取り組みを進めていくべきでないか。

- ・インバウンド観光を進めるにあたって、「観光戦略」が必要であるということだと思う。

漠然とではなく、外国人来訪者の内訳を調査するなどしてきちんとターゲティングをして、「誰に、何をするのか」をきちんと考えて施策を進めて行ってほしい。

→（事務局）石岡駅にある観光案内所における集計によると、韓国や台湾、中国などのアジア圏が多いということがわかっている。

そのため、石岡市ではアジア圏を主なターゲットとして定めており、今回交付金を活用した「多言語版 石岡のおまつりハンドブック」は、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、英語、日本語の5言語で作成した。

また、新型コロナウイルス感染症のために昨年度の実施は見送られたが、総合戦略の中では台湾をターゲットとしたインバウンドファムツアーを施策として掲載している。

- ・多言語版おまつりハンドブックの配布先はどこをメインとして考えているのか。ハンドブックの中を見ると東京からのアクセスを強調しているが、隣接市に茨城空港もある中で、あえて県外での配布をメインとして考えているのか。

また、このハンドブックの作成は来年以降も続くものなのか。

→（事務局）ハンドブックは、石岡のおまつりの開催期間中に、来訪者に配ることを想定している。

これは国の交付金を利用して作成したが、当該交付金は昨年度が最終年度であったため、今後の増刷等については未定。新型コロナウイルスの影響でおまつりが開催されず、相当部数がまだ手元に残っている状態であるため、増刷や内容の修正等については今後配布を進める中で考えていきたい。

【わくわく茨城生活実現事業】

- ・茨城県全域で事業に取り組んでいる中、いかにして移住者に石岡市を選んでもらうかが重要であると思う。石岡市を選んでもらうための、石岡市独自の周知方法や広報についてはいかがか。

例えば、石岡市独自の支援金を上乗せすることは可能か。

→（事務局）制度としては、市独自の支援金を上乗せすることはできるが、石岡市では現時点でそのような話は出ていない。

石岡市には、東京圏に近く電車1本で来石できるという地理的なメリットや、それを活かすための東京圏への通勤通学を補助する制度があるため、そのようなことと併せて移住支援金をPRしていきたい。

- ・「住む土地として」移住を決めるには「どういう生活をしていけるか」や「安心感」が大事であると思う。この不安な社会情勢だからこそ、ターゲットに向けて「安全」や「安心」を伝えていくとよいの

ではないか。

安心して子育てができる環境、お互いに支え合っている仕組みやコミュニティを行政がつくり、その存在を知ってもらうことで移住の動機につながるのではないか。

・行政に対してたくさんの要望がある中、すべてを行政が行うのは難しいのが現状。行政で賄えない部分を市民団体などがカバーできるように、例えば有料広告での収入を財源とする市民活動を推進するためのスタートアップ補助金をつくるなどして、団体活動を促進するスキームを構築していくとよいのではないか。

・移住支援金では対象企業を募集しているとのことであるが、こういった企業が対象となるのか。また、それを利用した申請はあったのか。

→（事務局）移住支援金の申請要件のひとつに、県の運営するマッチングサイトに登録した企業へ就職することがある。県のマッチングサイトに登録できる企業については、人手不足に悩む中小企業と、移住先での仕事を探す移住者を結び付け、双方を支援するという目的があるため、県内の中小規模の企業となっている。

今年度は、現時点において茨城県全体で数件の申請があったと聞いている。

・人口減少が進んでいる現状において、新たな人材を募集する企業と、就職を希望する人が実際にどの程度いるのかを精査して、都内からの移住者に限らず積極的にアプローチしていくことが必要だと思う。

第2期 まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略の進捗状況について（資料2）

○会長

議題1 地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

資料2説明

○会長

ご意見、ご質問があればお願いします。

【基本目標1 市の強みを活かした安定した雇用の創出】

○委員

・現在の管内の雇用状況であるが、令和3年9月時点での有効求人倍率は1.08であった。

一年前の令和2年9月は0.84であったので、昨年に比べて有効求人倍率は回復しており、この傾向は今後もしばらく続くと考えている。

【基本目標2 市の魅力を活かした新しい人の流れをつくる】

○委員（特に意見なし）

【基本目標3 若い世代の結婚，出産，子育ての希望をかなえる】

○委員（特に意見なし）

【基本目標4 時代に合った地域をつくり，安心して心豊かな暮らしを守る】

○委員意見

・「いばらきっこ郷土検定」について，問題は全県で統一のものなのか。

ふるさとについて学ぶせっかくの機会であるので，各学校や市文化振興課などが問題を考えられる体制であるといいと感じる。

→（事務局）令和2年度は，新型コロナウイルスの影響で例外的に全県統一の問題で出題されたが，例年は各市町村用に作成された44パターンの問題が，それぞれの市町村で出題されている。

・「病院の再編統合等」が0件であるが，これはどういうことか。今後はどうなっていくのか。

→（事務局）市内の産科や小児科の数が少ない現状を改善するため，産科・小児科という診療科の開設のほか，新しい病院をつくることも視野に入れて，医療体制の検討が進められている。令和2年度については話し合いを進めていた段階であり，新病院や診療科の開設までに至っていないためご報告は0件となっている。

石岡市の人口動態の推移について（資料3）

○会長

議題3 石岡市の人口動態の推移について，事務局から説明をお願いします。

○事務局

資料2説明

○会長

ご意見，ご質問があればお願いします。

○各委員（特に意見等なし）

閉会

○会長

以上で，議事については終了する。

慎重なご審議をいただき，ありがとうございました。

○事務局

それでは、以上をもちまして令和2年第1回ふるさと再生会議を閉会といたします。

本日は皆様から様々なご意見をいただきまして、大変ありがとうございました。